

azbil

アズビル株式会社

2012年4月1日、株式会社 山武はアズビル株式会社へ社名を変更いたしました。

〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
TEL:03-6810-1000 www.azbil.com/jp/



azbilグループは環境に配慮した取組みを推進しています。

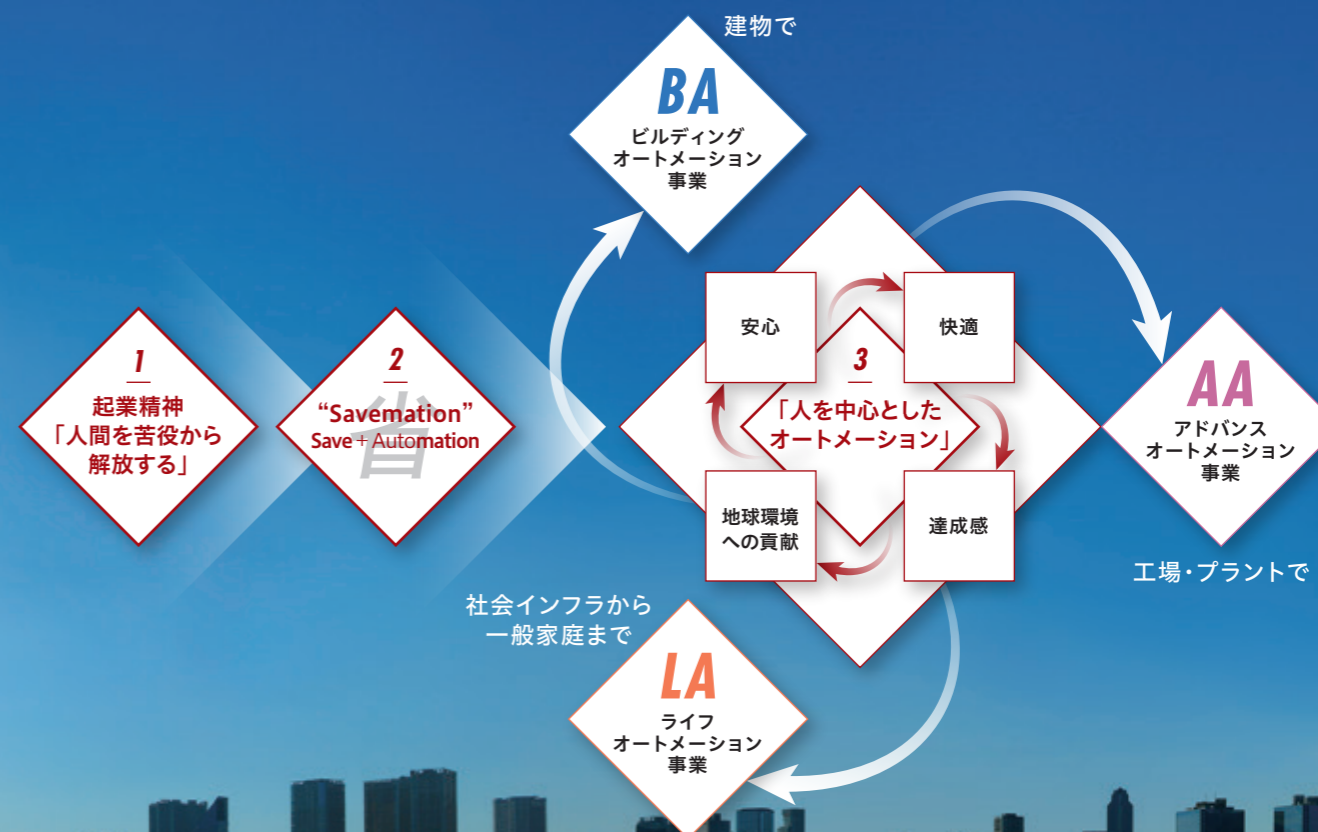
azbil

人を中心としたオートメーション

azbil Group Profile

オートメーションで、あらゆる人々をシアワセに。

1906年の創業以来、azbilグループは「人間の苦役からの解放」を原点に、一世紀余りにわたって建物や工場、家庭の「安心・快適・達成感」と「地球環境への貢献」を実現するオートメーション技術を追求。時代の要請や顧客のニーズ、社会の課題と向き合いながら、自らの技術と製品を磨き続けています。



History 1

起業精神「人間を苦役から解放する」を原点に日本の産業の工業化に寄与

azbilグループの歴史は1906年、創業者・山口武彦の「日本の勤労者を苦役から解放したい」という志の下に設立された工作機械の輸入商社山武商会に始まりま。以来、山武は工業計器へ取扱いを拡大。1950年代には空調制御機器やマイクロスイッチなどを販売すると同時に、機器の自主開発、国産化にも力を注ぎました。オートメーションの必要性を理解し、いち早く事業化した山武は、戦後復興期から高度成長期に至る日本の産業界の発展に多大な貢献を果たしました。

Close Up 米国ハネウェル社とともに

オートメーションによる新たな価値創造にチャレンジしてきた山武。その重要なパートナーが、当時世界最先端の計測・制御技術を有していた米国ハネウェル社でした。山武は1953年、同社と50対50の資本提携を実現。創業50周年の1956年には社名を山武ハネウエル計器に変更。日本における産業オートメーションの黎明期とともに歩んできました。



History 2

“Savemation”を掲げて環境対応など新しい時代の価値を創造

総合オートメーションメーカーとして、大規模建物の空調制御や石油化学プラントのプロセス制御などを通じて日本の高度経済成長に貢献し、成長してきた山武ハネウエル。ところが、1973年の第一次石油危機により日本経済は大きく減速。省エネルギー、省力を求める社会の要請に応え、地球環境に貢献する企業理念“Savemation”を新たに制定しました。オートメーション技術によって省エネルギーなど多彩な価値をもたらす製品・サービスを展開し、社会に貢献する姿勢は、産業社会から高い評価を得ました。

History 3

「人を中心としたオートメーション」で産業と暮らしのサステナビリティ向上に貢献

創業100周年を迎えた2006年、アズビルは、新たなグループ理念「人を中心としたオートメーション」を打ち出しました。これは、長年培ってきた高度な計測・制御技術、エネルギーマネジメントに関する技術とノウハウを基盤に、オフィスや工場、家庭で過ごす人々の「安心・快適・達成感」と「地球環境への貢献」を実現するという企業意思の表明です。世紀を超えて、azbilグループは、創業の精神を進化させながら新たな価値創造に挑戦し続けています。

Where We're Going

確かな技術と知見・ノウハウをもとに 未来社会につながる新たなイノベーションを。

アナログ制御からデジタル制御へ、そしてビッグデータ時代を見据えたIoT・AI活用へ。
azbilグループは、お客さまや社会の声に耳を傾けながら、
最先端の技術で新しい価値を創造し、
人とオートメーションが協創する社会の実現に挑み続けています。

Close Up

IoT・AI時代に対応したエンジニアを育成

IoT・AI時代を見据えた次世代のエンジニアを育成するために、azbilグループは最新の技術動向や実践例を含めた「ソフトウェア技術者育成プログラム」を策定。付加価値の高いソフトウェアや高度なエンジニアリング・サービスの実現に必要な知識と技術力の強化を図っています。



Solution 1

計測・制御技術の 新たなトレンドをふまえて

IoT・AIに代表される技術革新により、システム、アプリケーション、ネットワーク、コントローラ、センサ、装置といった既存の製品領域が再編されつつあります。azbilグループは、建物や工場・プラントの現場で様々な計測

を行う機器類、そして機器から収集した情報に付加価値をもたらすアプリケーションの2つの領域に着目し、基幹技術の開発に注力しています。お客さまの現場の変革や成長を支援し続けるために、AIの応用やネットワーク、システムアーキテクチャなど、新たな技術領域の知見を広げています。

Solution 2

MEMSセンサ領域で ——計測技術の強みを活かして

azbilグループの主力製品である計測機器には、圧力や流量、湿度を検出する独自開発のMEMS(Micro Electro Mechanical Systems)センサが搭載されています。将来にわたって競争力のある製品を生み出すためには、その

要であるMEMSセンサの性能向上と安定供給が欠かせません。azbilグループは、さらなる微細化の追求によるMEMSセンサの性能向上のほか、新検出原理の探究や新材料を用いたデバイス開発による商品価値の向上を通じて、計測機器の進化とその先にある新たなビジネス領域の拡大を目指しています。

Solution 3

アクチュエータ領域で ——制御技術の強みを活かして

azbilグループは、基幹技術開発の一つにスマートアクチュエータ技術を掲げ、関連するシステムや製品の開発に注力しています。例えば、開発中の次世代スマートロボットは、力(ちから)制御技術による柔らかなハンドリング

や、大まかな指示でも精緻な作業を実現する「探り・ならい機能」を備えた人間協調型のロボットです。さらに、バルブや可変風量制御などに代表される流体制御技術も追求していきます。azbilグループは、制御技術を応用して、より繊細かつ安全に稼働する機器を開発し、人と機械が心地よく共存する社会を実現していきます。

How We'll Get There

世界各地の「現場」に密着しながら それぞれの地域に 最適な価値を共創。

azbilグループは、オートメーションがもたらす「安心・快適・達成感」および「地球環境への貢献」といった普遍的な価値を追求しています。

一方で、グローバル展開にあたってはその国や地域の気候や風土、文化によって異なる現地のオートメーション化ニーズにきめ細かく対応するために、世界各地に開発・生産・サービス体制を構築しています。

Close Up グローバルリーダーを育成

さらなるグローバル展開に向けて、azbilグループは国内外でグローバルビジネスリーダーの育成に注力しています。高度なコミュニケーションスキルの取得はもちろん、理念や歴史から、技術と製品、ファイナンス、企業の社会的責任まで、国際社会に通用する公正さ・粘り強さ・論理性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。



- 営業・サービス
- 開発
- ▲ パルプメンテナンスセンター
- ◆ 生産



日本で



中国で



アジアで



欧州・中東で



北・中南米で

Scene 1

現地固有のニーズに 最適な機器・ソリューションを 開発・生産

azbilグループは、国・地域ごとに異なるニーズに応えるために、日本・米国・欧州で技術研究・商品開発体制を構築するとともに、日本・中国・タイの3局にグローバルな海外生産・物流機能を整備。各地域のパートナーと協働して、ますます高まる生産負荷に柔軟に対応する供給体制を確立しています。

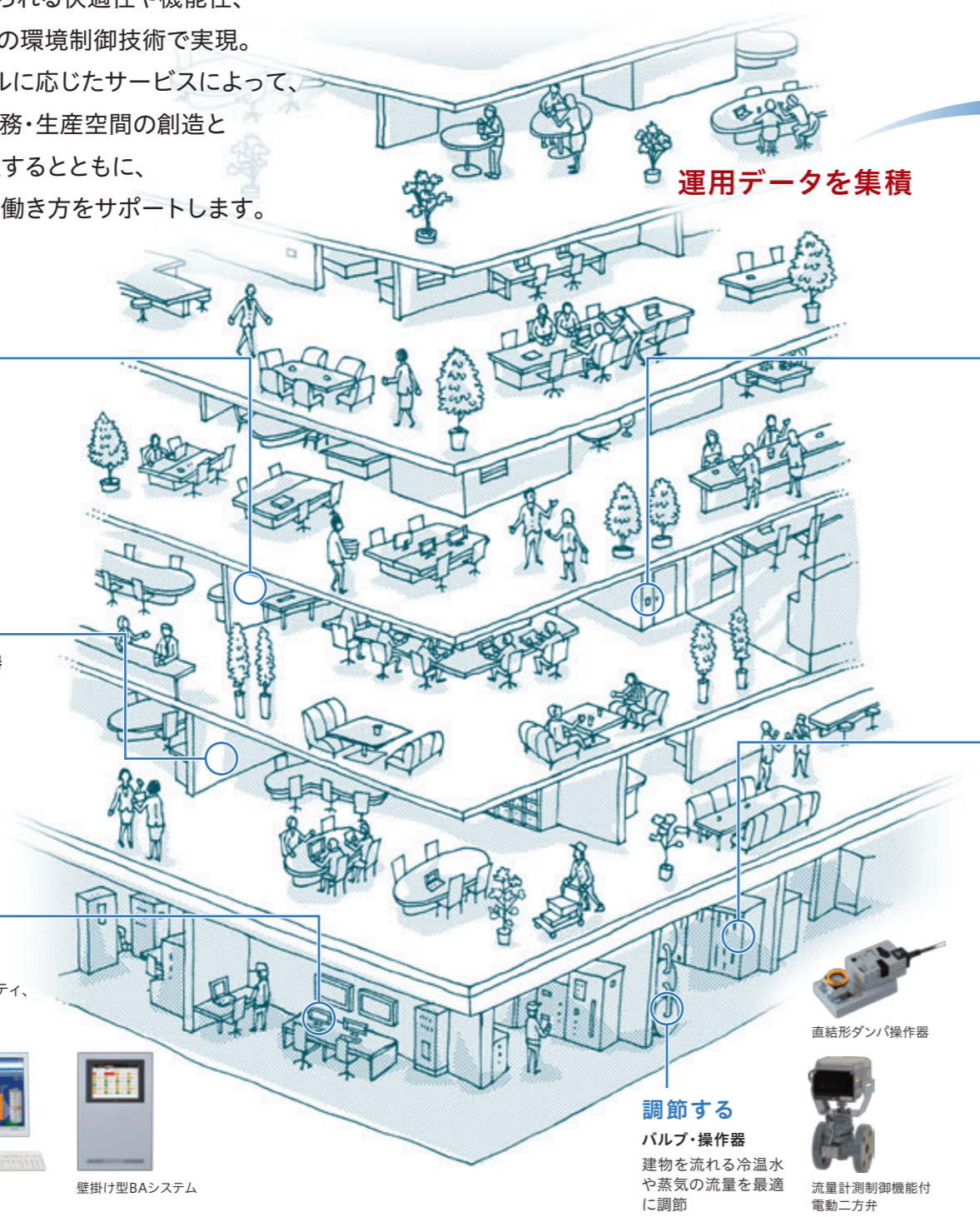
Scene 2

コンサルティング営業から 保守・メンテナンスまで 高水準のサービスをグローバルに展開

建物や工場の価値を維持し、向上していくためには、事業環境の変化や設備のライフサイクルに沿った的確な運用施策が重要です。azbilグループは「顧客・社会の長期パートナー」を目指して、国内外に広がるサービスネットワークを活用し、コンサルティング営業からエンジニアリング、施工、メンテナンスに至るまでの一貫した事業活動を展開。設備の価値の最大化に努めるとともに、グローバルな設備運用で培った知見を新たな機器・ソリューション開発に活かしています。

BA ビルディングオートメーション事業

あらゆる建物に求められる快適性や機能性、省エネルギーを独自の環境制御技術で実現。建物のライフサイクルに応じたサービスによって、快適で効率のよい執務・生産空間の創造と環境負荷低減に貢献するとともに、健康で生産性の高い働き方をサポートします。



運用データを集積

クラウド・AI を活用して分析

- 事業フィールド
- オフィスビル
 - ショッピングセンター
 - 学校
 - データセンター
 - ホテル
 - 病院
 - 研究所
 - 工場
 - 空港 など

ビルディングオートメーションとIoTなどの新しい技術を融合し、ライフサイクルに応じたサービスを提供

検知する
センサ・計測機器
部屋の温度や湿度などを検知

室内用温度センサ
室内用湿度調節器

設定する
ユーザーズオペレーション機器
温度や湿度など、ユーザーが望む室内環境を設定

デジタル設定器
デジタル式集中操作器

管理する
ビルディングオートメーションシステム
建物全体の室内環境やセキュリティ、設備や使用エネルギーの状態を監視・管理

BAシステム
壁掛け型BAシステム

守る
セキュリティシステム
建物・室内への人の出入りを管理

非接触ICカードリーダ
スリム-IIタイプ

制御する
調節器・コントローラ
建物設備・機器を最適な状態に制御

熱源管理用デジタルコントローラ

調節する
バルブ・操作器
建物を流れる冷温水や蒸気の流量を最適に調節

直結形ダンパ操作器
流量計制御機能付電動二方弁

総合エネルギーマネジメントサービス
建物の効率的なエネルギー管理や、エネルギー使用量の削減に貢献。各種設備を最適なタイミングで更新・改善します。



総合ビル管理サービス
24時間365日、遠隔監視によるビルの運転管理を代行します。快適なビル現場の実現や、ビル管理業務の効率化に貢献しています。



ビル向けクラウドサービス
IoT技術を利用してビルのエネルギー管理や設備管理業務の効率化を図り、管理コストを削減するとともに、快適な室内環境の構築を実現します。



ビルディングオートメーションシステムのトータルメンテナンス
リモートによるデータ収集・診断を主体とした予防保全で、建物設備の安定稼働と運用コストの低減を実現します。



建物のビルディングオートメーションシステムや自動制御機器と建物管理を支援するアプリケーションの開発・生産

現場での知見・ノウハウを新たな製品・サービス開発へ

AA アドバンスオートメーション事業

製造現場における課題解決に向け、
装置や設備の最適運用をライフサイクルで支援する製品や
ソリューション、計装・エンジニアリング、保守サービスを提供。
さらに、IoT・AIやビッグデータを活用し、
省エネルギーの実現と安定的かつ安全な操業をサポートします。

運用データを集積

クラウド・AIを
活用して分析
(お客さまとの協業)

事業フィールド

- 石油化学・化学 ●石油精製 ●電力・ガス
- 鉄鋼 ●ごみ処理・上下水道 ●紙パルプ
- 船舶 ●食品 ●薬品 ●自動車
- 電気・電子 ●半導体 など

製造現場でビッグデータやAIを活用し、
生産性・品質の向上や安定操業を支援

調節する

コントロールバルブ

現場に流れる気体や液体などの
流量を最適に調節



調節弁/
スマート・バルブ・
ポジションナ

制御する

調節計

プロセスや装置、設備などを
最適に制御



プロセス・コントローラ



グラフィカル調節計



計装ネットワークモジュール

計測する

プロセスセンサ

各種流量や圧力、
液位、熱量などを
計測



差圧・圧力
発信器

スマート
電磁流量計



天然ガス
カロリーメータ



渦流量計

監視する

監視・制御システム

製造プロセスを監視



協調オートメーション
システム

検出する

センサ・スイッチ

確実な検出と高い信頼性で
幅広い現場ニーズに対応



位置計測
センサ

光電スイッチ

アドバンス
UVセンサ

リミット
スイッチ



地震センサ

熱式微小液体
流量計

異常予兆検知・未来予測、
最適運用サポートシステム

操業データを活用した異常予兆検知や未来予測によって、
より安全かつ安定した操業や運用計画の最適化を支援します。



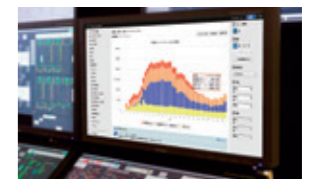
調節弁メンテナンスサポートシステム

高性能センサを搭載したスマート・バルブ・ポジションナで調節
弁の稼働状態をプラント運転中にオンライン監視します。調節
弁とポジションナの不調を早期に検知するとともに、メンテナ
ス業務の効率化に貢献します。



エネルギーマネジメントソリューション

生産現場で使うエネルギーをエア、蒸気、冷水、温水、電
気、ガスなどの系統別にとらえ、それぞれに最適なエネル
ギー活用・管理を支援。「見える化」や複雑な法規制などにも
対応します。



制御システムセキュリティ

可用性を重視する制御システム向けのサイバーセキュリ
ティ対策を支援しています。



計測・制御機器や監視制御システムと
現場の課題を解決するアプリケーションの開発・生産

現場での知見・ノウハウを
新たな技術・製品・アプリケーション開発へ

LA ライフオートメーション事業

高齢化や環境問題への対応、安全・安心な暮らしの実現、生活の充実など、人々の毎日の生活に関わるニーズに対して、オートメーション技術を活用して応えています。ガス・水道などのライフライン、家庭の空調システムをはじめとした生活空間の質の向上、人の健康に貢献する研究、製薬・医療に至るまで幅広い分野で一層の安心と快適、省エネルギーを実現します。

ライフサイエンスエンジニアリング(LSE)分野

▶アズビルテスター有限公司

製薬企業・研究所向けに、凍結乾燥装置・滅菌装置やクリーン環境装置などを提供。開発・エンジニアリング・施工・販売・アフターサービスまで一貫した体制の下、医薬品製造工程に求められる安全性や生産品質の向上を実現する研究開発にも取り組んでいます。

医薬品製造装置



バリアシステム

凍結乾燥装置

ガス・水道メーター分野

▶アズビル金門株式会社

家庭向けに都市ガス・LPガスメーター、水道メーターを提供するほか、警報装置や自動遮断弁といった安全保安機器、レギュレータといった産業向け製品も提供。LPWA(Low Power Wide Area)など様々な通信方式に対応し、IoT時代のライフライン構築を支援します。

水道メーター



電池電磁™
水道メーター

LPWA対応
電子式水道メーター

ガスメーター



都市ガス用
マイコンメーター
超音波
ガスメーター

LPガス用
LPWA対応
マイコンメーター
超音波
ガスメーター

事業フィールド

ライフサイエンスエンジニアリング(LSE)分野

●製薬工場 ●研究所 ●病院 ●医療施設 など

ガス・水道メーター分野

●都市ガス(一般向け・産業向け) ●LPガス ●水道(自治体) など

住宅用全館空調システム分野

●住宅メーカー など

住宅用全館空調システム分野

▶アズビル株式会社

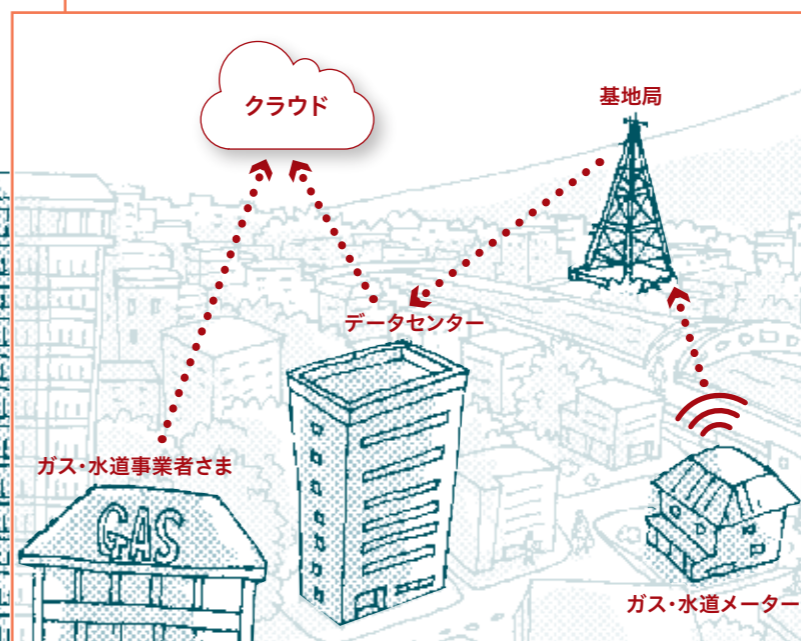
戸建て住宅向けに、一つの空調システムで冷房、暖房、換気、空気清浄、除湿ができ、家全体を快適にする全館空調システムを提供。ビル空調制御技術を活用して、各室の風量や室温を設定温度に応じて自動制御することにより、居室ごとの快適な環境づくりと省エネルギーを実現します。

全館空調システム(概念図)



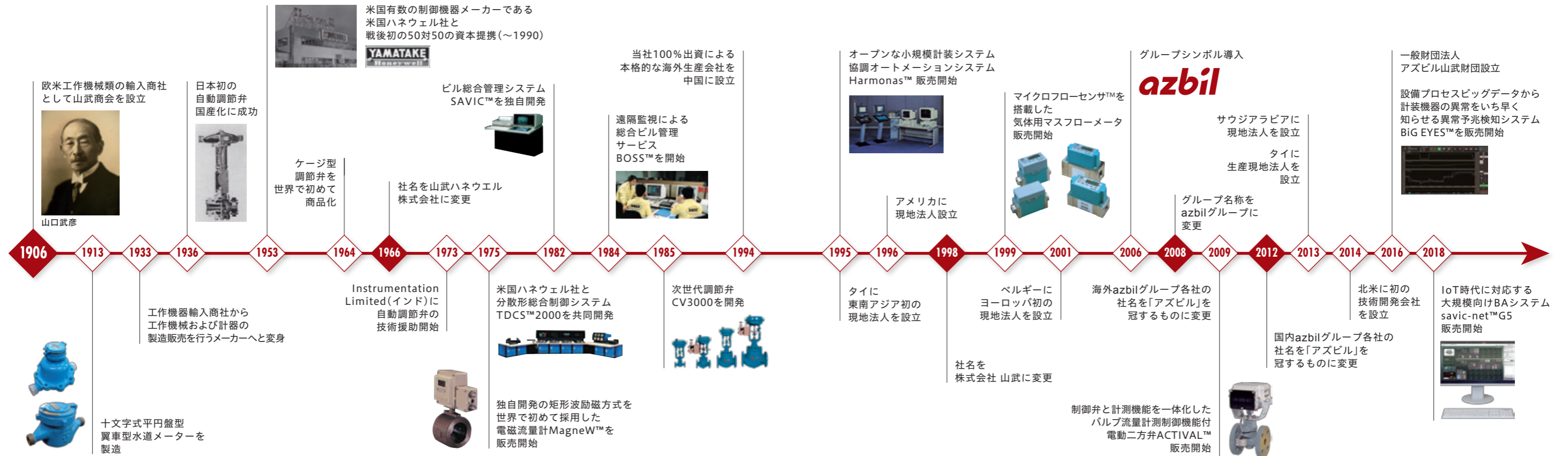
メーターデータクラウドサービス™

IoTを活用し、各メーターの情報をクラウドで管理、お客さまへ必要なデータを提供します。

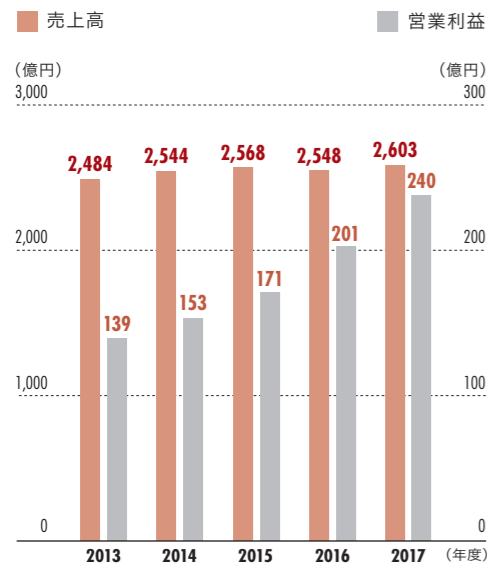


Our Profile | 会社情報

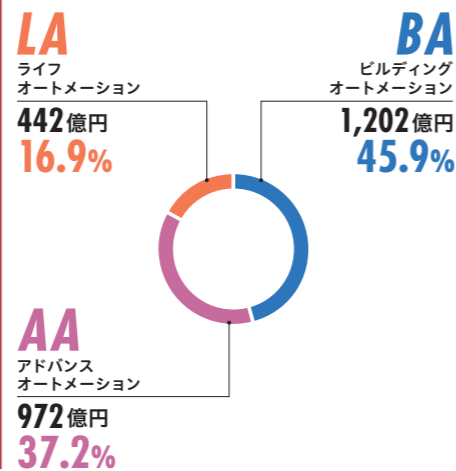
azbilグループは、「人を中心としたオートメーション」のグループ理念の下、
 社会の持続的な発展に貢献するCSR経営を実践しています。
 国連が採択した「持続可能な開発目標(SDGs)」もふまえながら、
 地球環境の保全、社会経済の発展に積極的に貢献し、
 オートメーションで人と社会のシアワセを追求します。



売上高・営業利益推移



セグメント別売上高構成比率 (2017年度)



会社概要

アズビル株式会社 (Azbil Corporation)

創業
1906年12月1日

設立
1949年8月22日

資本金
105億2,271万6,817円

従業員数
5,043人
9,328人(連結)

2018年3月31日現在

azbilグループ 国内

アズビル株式会社
 アズビルトレーディング株式会社
 アズビル山武フレンドリー株式会社

アズビルセキュリティフライデー株式会社
 アズビル金門株式会社
 アズビル京都株式会社

アズビルTACO株式会社
 アズビル太信株式会社
 株式会社 テムテック研究所

azbilグループ 海外

アジア・パシフィック

アズビル韓国株式会社
 アズビル台湾株式会社
 アズビル金門台湾株式会社
 アズビルベトナム有限公司
 アズビルインド株式会社
 アズビルタイランド株式会社
 アズビルプロダクションタイランド株式会社
 アズビルフィリピン株式会社
 アズビルマレーシア株式会社
 アズビルシンガポール株式会社

アズビル・ベルカ・インドネシア株式会社
 アズビル機器(大連)有限公司
 アズビル情報技術センター(大連)有限公司
 山武環境制御技術(北京)有限公司
 中節能建築能源管理有限公司
 アズビルコントロールソリューション(上海)有限公司
 上海アズビル制御機器有限公司
 上海山武自動機器有限公司
 アズビル香港有限公司

北米

アズビル北米R&D株式会社
 アズビルノースアメリカ株式会社
 アズビルポルテック有限公司

中南米

アズビルメキシコ合同会社
 アズビルブラジル有限公司

ヨーロッパ

アズビルヨーロッパ株式会社
 アズビルテルスター有限公司

中東

アズビルサウジアラビア有限公司

2018年7月現在